

1. 開催日時
平成31年1月17日(木) 開会：13時30分 閉会：15時
2. 場 所
ミレニアムセンター佐倉3階 第1会議室
3. 出席委員(敬称略、名簿順)
山部 佳子、宮田 みどり、大関 三千子、御園生 貴一、岡田 恭比呂、
小田 輝雄、木村 敏雄、山口 直美
4. 事務局
中嶋消費生活センター所長、宮永主査補
5. 傍聴人
なし
6. 議 題
平成30年度事業報告
平成31年度事業計画(案)
その他 事例紹介
7. 開 会
8. あいさつ
中嶋所長
9. 議事録署名人選出
大関委員・御園生委員
10. 会議録

委員長 : みなさん、こんにちは。今年もよろしく申し上げます。
では、議題の方に移りたいと思います。平成30年度事業報告と平成31年度事業計画について一括議題といたします。事務局の方よりご説明お願いいたします。

事務局 : 事務局より、配布資料に基づき平成30年度事業報告と平成31年度事業計画について説明する。

委員長 : ありがとうございます。これから質疑をお受けいたします。

委 員 : 架空請求が多いとのことですが、実際に被害にあった人がどのくらいいるのかわからない。被害の状況を把握するために警察との連携はどうなっているのか?

委員長 : センターに相談する人は、はがきが届いた、連絡してしまった、対処はどうしたらいいのなどが多い状態です。

所 長 : 警察との連携、必要ありと考えています。防災無線の活用もしております。

事務局 : 消費生活センターは被害にあわない消費者になってもらうための啓発に力を入れることが大切と考えております。年度末に被害状況を警察に聞いてみることも検討してみます。

委 員 : 譲ります・譲ってくださいの状況を教えてください。先日わたくしも譲っていただきたいものがあったところへ見てご連絡をしたのですが、載せた方の電話番号が繋がらずとても残念でした。

事務局 : 本日お配りしました、消費の概要の14ページに前年度になりますが、実績を載せております。

委 員 : わかりました。昔は、有料での取引もありましたね。

事務局 : そうですね、先日調べましたら、平成26年の4月から無料となりました。

委 員 : 資料の8ページの消費者大学の参加人数が増えた理由は何でしょうか？

事務局 : 消費者大学の最終の講習日にアンケートを取りまして、皆さんの興味のある内容をふまえて今年度6回の講習を考えました。より興味を持っていただいた結果だとすれば嬉しいです。消費者大学も消費生活セミナーも啓発の大切な機会ですので多くの方に参加していただけるように今後も講習内容をしっかり考えていきたいと考えております。

委 員 : 期待しております。資料10ページの出前講座についてです。昨年の3件よりも今年は件数が増えたので良かったです。学校にも出前を行かれたということ、学校に行くことが増えるといいですね。要望です。

事務局 : ありがとうございます。出前講座については、こうほう佐倉の紙面で案内をしたり、ホームページに載せたりしております。こうほう佐倉に載せたことにご連絡いただいた団体さんもありました。

委 員 : 中学生パンフレットが大いに活用されていることはとってもいいこと。南部中学校の1年生で出前講座を行えたこともとても嬉しいです。中学校への案内の仕方をかえたのですか？

事務局 : 案内については、各中学校の校長先生へ、出前講座の案内文を付けて、直接中学校にもっていきました。

今回の中学校で出前講座を行う経緯については、南部中学校の家庭科の先生が、センターに問い合わせをしてくださり、中学生パンフレットはいつもらえるかというところから話が始まりました。学校の指導要領では、1年生から3年生の間で1回授業をしなくてはならないことになっているそうです。南部中学校に今年来たのだが、3年生が授業をしていないことがわかったので、すぐに行いたいということで中学生パンフレットを取りに来てくださいました。その際に、1年生にパンフレットをもらうことはできないかとお話をいただいたので、出前講座としてやらせていただけないかをお願いをし、出前講座を行う運びになりました。わたくしも相談員に同行して授業を見学し、一部お手伝いもしました。子供たち、

すごく真剣に聞いてくれていました。来年度も学校現場で出前講座が行えるように早い段階で校長先生・教頭先生が集まる会議に出席し出前講座の案内をしてみようと考えております。

委員：期待しています。

委員：市の昨年11月のこうほうにもありましたが、予算は赤字だと。それに伴い消費生活センターの予算も縮小していくのではないかと、そこはどう考えていらっしゃいますか？

所長：人口減少に伴い市の財源となる収入が減少になっているのは明らかですね。消費生活センターとしても予算の増加は困難ですから、予算を確保することを努力していきます。国からの補助金も自己財源でまかなうようにと減少してきております。

委員：わかりました。私は、4期8年委員を務めているが、中学生の出前講座は初めてだったと思う。背景を知りたい。

事務局：平成28年に上志津中学校で1回行っております。今年で2回目となります。上志津中学校でやった際は、家庭科の先生からのお願いがたまたまあり、行われました。今回の南部中学校は、わたくしから家庭科の先生へ直接お願いをしました。

委員：わかりました。

委員：ゆたかな生活、平成30年3月15日号、4ページ消費者へのアドバイスの3つ目の丸で特別送達の見分け方はどうすればいいのか？見たこともないし、マネされてきたらわからないですね。

委員長：特別送達は裁判所から届き、配達員の方が直接手渡します。封筒に入っており、はがきで来ることはありません。

事務局：実際の特別送達の封筒を見てみてください。センターで保管している物をお返しします。

委員：ゆたかな生活、平成30年3月15日号、1ページの架空請求だけれど、本当におおくなっていますね。手口を少しずつ変えながら送り付けてくる。

委員長：わたくしの方から架空請求についてのお話を少しいたします。12月20日現在1,414件の相談を受けておりまして、架空請求については、537件。全体の約38%。そのうちはがきや封書の架空請求は、450件。女性が477件残りが男性です。今年度の相談件数も1月16日現在、1,467件、昨年度の1,186件と比べると20%強増えている状態です。その他の相談としましては、インターネット購入について、定期購入についてなどがあります。

委員：私にも架空請求のはがきが来ましたよ。知っていれば、きた！きた！という感じでした。知らない人はやっぱり電話かけてしまったりしますね。でも失礼な話ですね。わけのわからないはがきを勝手に送り付けてきて。

委員長 : よろしいでしょうか?以上をもちまして、平成30年度第2回の消費生活センター運営協議会を終了いたします。委員の皆様方は、今年5月が任期満了期間となり今回は最後の協議会となります。2年間ご審議を重ね、貴重なご意見をいただきありがとうございました。あらためて感謝申し上げます。
なお、余談ですが、平成31年度につきましても新たに委員をつのり、運営協議会を行います。第1回目は7月を予定しております。お疲れ様でした。

11. 閉 会

上記のとおり会議の顛末として、ここに署名する。
議事録署名人

大 関 三 千 子

御 園 生 貴 一
